

※このみでは、サービスの質について保護者の皆様、職員それぞれの評価を基に指定基準を満たしたうえでより良いサービスを提供し、安心してご利用いただけるよう努めています。なお、評価基準は、厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」のものを使用しました。

	チェック項目	取り組み状況
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	法令を順守したスペースを確保しています。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	法令で必要とされる配置数を確保しています。専門性を高めるための様々な研修に参加し、日々、スキルアップを計っています。また、障がい者施設で働いた経験者が対応しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	全館バリアフリー、手すり、点字ブロック、オストメイト対応トイレ、シャワー室等の設備があります。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	半年に一度の見直しを行い、お子様の成長に合わせた支援計画を立てています。また、その都度、会議を行い、より良い支援が提供できるようにしています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	一人ひとりの変化に合わせ、自立課題などを設定し取り組んでいます。また、各々の発達、ニーズに応じた活動に取り組んでいます。自立課題については各々の利用者の皆さんの興味やニーズに沿い、随時、追加しています。遊びについても同じ遊びに偏らないよう、働きかけを行っています。 ルールや順番を守っておもちゃ等を使うことは全体でスケジュールを確認しながら行っています。また、遊びが個別に偏りがちな方にはゲームなどを通して友だちと一緒に遊ぶきっかけづくりも行っています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	集団での交流の機会はありませんでした。児童館や図書館など公共施設の利用は日々、行っています。6年度には地域との交流事業「このみの時間」を開催する予定です。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用方法、利用者負担について、重要事項説明書を提示して契約時に説明を行っています。日常的に、分からないことなどがあれば、個別に相談にも応じています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	お子様のお迎え時や連絡帳を通して、活動内容や様子をお知らせしています。 希望される保護者の方には、随時、放課後等デイでの様子を見学していただけます。

	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	定期的な面談を行っています。希望者には、随時、時間を設け対応しています。
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	事業所内に意見箱を設置、事業所に苦情受付・解決責任者を設けています。いただいた苦情に対しては、迅速かつ適切に対応しています。不明な点があればお気軽にお聞きください。
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	お子様のお迎え時や連絡帳を通して、情報交換ができるよう努めています。
	⑫	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	令和5年度の自己評価は3月中にホームページにて公開の予定です。社会福祉法人恵風会のホームページをご確認ください。また、広報誌発行については社会福祉法人恵風会の広報誌として「広報あざみ」を年に2回、配布をしています。広報では日々の様子を見ていただくことができないため、このみの利用者様限定で閲覧できるホームページを現在更新中です。閲覧できる状態になりましたら、後日お知らせさせていただきます。
	⑬	個人情報に十分注意しているか	個人情報に記載された書類は鍵付きの書庫に保管してあります。また、契約時にも説明を行った「業務上、知り得た利用者又はその家族に関する個人情報を漏らすことがないよう」職員には周知しています。
非常時等の対応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	各マニュアルは策定しています。利用契約時、個別懇談時に確認していただいています。
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	火災、地震、水害、不審者対応を想定した避難訓練を月に1回行っています。参加された方には連絡帳にてお知らせしています。
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	一人ひとりが心身ともに健康で充実した時間を過ごせるよう、活動内容などを検討・工夫していきます。
	⑰	事業所の支援に満足しているか	